

# 2026年度 知的財産研究科 知的財産専攻 授業時間割表

開講期	曜日	時限	前期							後期						
			授業科目名	担当者	教室	配当年次	分類	授業コード	備考	授業科目名	担当者	教室	配当年次	分類	授業コード	備考
月	3	★知的財産関連条約要論	松井	大学院講義室1	1		MPCC031A0	2023～	★特許法・実用新案法特論 I	杉浦	大学院講義室1	1	履義	MPCB027A0	2026～	
							MPCC001A0	～2022						MPCB001A0	2023～2025	
	4	リサーチリテラシー	松井・三浦 五丁・細田	大学院講義室1	1	必	MPAF004A0	2026～	国際関係法要論【MR】	松井	大学院講義室1	1・2		MPCC037M0	2023～	
		リサーチリテラシー(後半)	松井・三浦・細田	1	必	MPAF001A0	～2025	MPCC011M0						～2022		
6	★知的財産関連条約要論【MR】	松井	1006教室	1		MPCC031M0	2023～	★特許法・実用新案法特論 I【MR】	杉浦	1002教室	1	履義	MPCB027M0	2026～		
						MPCC001M0	～2022						MPCB001M0	2023～2025		
7	リサーチリテラシー	松井・三浦 五丁・細田	1007教室	1	必	MPAF004A1	2026～	知的財産情報検索分析特論【MR】	三浦・野崎・石川	1007教室	1・2	履義 登必	MPCD041M0	2023～		
	リサーチリテラシー(後半)	松井・三浦・細田		1	必	MPAF001M0	～2025						MPCD022M0	～2022		
火	2	★特許法・実用新案法要論 II	北川・小林(昭)	大学院講義室1	1	履義	MPCA021A0	2026～								
	3	知的財産国際訴訟特論【MR】	松井	大学院講義室1	2		MPCC036M0	2023～	比較知的財産法要論	松井 吉田 吉崎	大学院講義室1	1・2		MPCC043A0	2026～	
							MPCC010M0	～2022						選2	MPCB021M0	2023～2025
	4	知的財産専門実務特論	内藤・三浦 角田・村川 石川・大塚	大学院講義室1	1		MPCE002A0		★知的財産関連条約特論	北川・小林(昭)	大学院講義室1	1	履義	MPCB021M0	2023～2025	
	6	★特許法・実用新案法要論 II【MR】	北川・小林(昭)	1002教室	1	履義	MPCA021M0	2026～	特許出願作成演習【MR】	富永	1006教室	1・2	履義	MPCD039M0	2023～	
		知的財産評価特論【MR】	小林(誠)	1001教室	1・2	選1	MPCD020M0	～2022						登必	MPCD020M0	～2022
	7	知的財産情報検索分析要論【MR】	三浦・榎本 小林(誠)	1006教室	1・2	履義 登必	MPCB009M0	2026～	★知的財産関連条約特論【MR】	北川・小林(昭)	1007教室	1	履義	MPCD032M0	2026～	
		比較知的財産法特論【MR】	杉浦	1007教室	1・2		MPCC044M0	2026～						MPCC032M0	2023～2025	
		中国・アジア知的財産法特論(前半)【MR】			2		MPCC034M0	2023～						登必	MPCC002M0	～2022
	欧州知的財産法特論(後半)【MR】	2		MPCC035M0	2023～	MPCC025M0	～2022									
水	2	知的財産事業化演習(裏面参照)	榎本・小林(誠) 村川・大塚 北川・杉浦	182教室	1・2	選3 必2	MPCD036A0	2026～	知的財産事業化演習(裏面参照)	榎本・小林(誠) 村川・大塚 北川・杉浦	182教室	1・2	選3 必2	MPCD036A0	2026～	
	6	応用化学・生命工学要論【MR】	吉田 箱田	1002教室	1・2	選1 必1	MPCB020M0	2026～	医薬特許要論(前半)【MR】	箱田	1001教室	2		MPCB024M0		
		IPビジネス契約特論【MR】	溝上	1006教室	1・2	選義	MPCD040M0	2026～	情報と知的財産【MR】	杉浦 望月	1002教室	2		MPCB033M0	2025～	
	7	知的財産マネジメント要論【MR】	内藤	1007教室	1・2		MPCD037M0	2023～	知的財産マネジメント特論【MR】	内藤	1004教室	1・2		MPCD017M0	～2022	
情報技術要論【MR】		村川	1003教室	1・2	選1 必1	MPCB026M0	2026～	MPCD018M0						～2022		
木	1	日本語演習 I【MR】	小谷	大学院講義室1	1・2	留	MPDF004M0		日本語演習 II【MR】	小谷	大学院講義室1	1・2	留	MPDF005M0		
	2	経営学要論【MR】	長谷川	大学院講義室1	1・2		MPCD033M0	2023～	著作権法特論	甲野・山中	大学院講義室2	1		MPCA030A0	2023～	
		技術標準と知的財産特論【MR】	村川・吉崎	大学院講義室2	1・2		MPCD014M0	～2022	電気電子要論【MR】	村川	大学院講義室1	1・2	選1 必1	MPCA010A0	～2022	
	3	★特許法・実用新案法要論 I	榎本	大学院講義室1	1	履義 必1	MPCD042M0	2023～						MPCB019M0	2026～	
	6	知的財産訴訟特論【MR】	富宅・田中	1003教室	2		MPCD023M0	～2022	マーケティングとブランド特論【MR】	石川	1007教室	1・2		MPCD043M0	2023～	
		民事訴訟法要論【MR】	水野	1002教室	1・2		MPCB008M0		著作権法特論【MR】	甲野・山中	1003教室	1		MPCD024M0	～2022	
	7	★特許法・実用新案法要論 I【MR】	榎本	1006教室	1	履義 必1	MPCA016M0	2026～	マーケティングとデザイン特論(前半)【MR】	榎本	1006教室	1・2		MPCA030M0	2023～	
						MPCA020M0	2023～2025	商標実務特論(後半)【MR】	石川	1			MPCA010M0	～2022		
金	2	Intellectual Property Studies I(裏面参照)	松井・内藤・吉崎 杉浦・吉田・大塚	大学院講義室2 それ以外は 別途指示	1・2	選2	MPCA020M0	2026～	Intellectual Property Studies III(裏面参照)	松井・内藤・吉田 杉浦・井村・村川	大学院講義室2 それ以外は 別途指示	1・2	選2	MPCA001M0	～2022	
	3	Intellectual Property Studies II(裏面参照)	松井・内藤・吉崎 三浦・林・角田	大学院講義室2 それ以外は 別途指示	1・2	選2	MPCD044M0	2026～	★特許法・実用新案法特論 II	北川	大学院講義室2	1・2		MPCD044M0	2023～	
							MPCD027M0	～2022						MPCD025M0	～2022	
	4	民法要論【MR】	吉田	大学院講義室1	1・2		MPCD025M0	～2022						MPCB031M0		
	6	審査審判対応演習【MR】	北川	1006教室	1・2	履義 登必	MPCA033M0	2023～	★特許法・実用新案法特論 II【MR】	北川	1006教室	1		MPCB028M0	2023～	
7	事業戦略事例研究 I【MR】	榎本・杉浦・大塚 長谷川・角田・北川	1006教室 1007教室	1・2	選3 必2	MPCB022M0	2026～	コンテンツ知的財産特論【MR】	甲野・山中 川瀬・上原	1002教室	1・2		MPCB002M0	～2022		
土	1	著作権法要論【MR】	関堂	大学院講義室1	1	選4	MPCD034M0	2026～	不正競争防止法特論【MR】	大塚	大学院講義室2	1・2		MPCD035M0	2026～	
		不正競争防止法要論(前半)【MR】	大塚	大学院講義室2	1・2		MPCD031M0	2023～2025						MPCD032M0	～2022	
	2	★意匠法要論【MR】	吉田 三宅	181教室	1	選4 履義	MPCD034M0	2026～	★意匠法特論【MR】	茶園	大学院講義室2	1		MPCD035M0	2026～	
									MPCD031M0	2023～2025	★知的財産法専門特論 III【MR】	喜多	大学院講義室1	2		MPCD032M0
	3	★知的財産法専門特論 I【MR】	五丁・藤飯・吉川	大学院講義室1	2		MPCA024M0	2026～	★知的財産法専門特論 IV【MR】	大西・宮澤	大学院講義室1	2		MPCA029M0	2023～	
		★商標法要論【MR】	吉田 三宅	181教室	1	選4 履義	MPCA005M0	2023～2024	★商標法特論【MR】	茶園	大学院講義室2	1		MPCA009M0	～2022	
	4	★知的財産法専門特論 II【MR】	五丁・山本(淳)	大学院講義室1	2		MPCA025M0	2023～	国際知的財産実務特論【MR】	角田 小野	大学院講義室1	1・2		MPCA019M0	～2022	
		発酵及び食品学要論【MR】	角田	大学院講義室2	1・2	選1	MPCA027M0	2023～						MPCA007M0	～2022	MPCB004M0
							MPCB032M0	2026～	米国の知的財産法特論【MR】			2		MPCB004M0	～2022	
							MPCB032M0	2023～2025						MPCC045M0	2026～	
						MPCB032M0	～2022						MPCC033M0	2023～2025		
						MPCB032M0	～2022						MPCC023M0	～2022		

時間割表以外の授業

授業科目名	担当者	教室	注意事項	授業コード	備考
インターンシップ	三浦・村川 内藤・角田 林・三宅 細田	別途指示する	・知的財産専門実務特論を履修する者のみ受講することができる。 ・後期末に成績評価を行うが、知的財産専門実務特論を修得した2年次生は、担当教員と相談のうえ、前期から活動することもできる。	MPCE003A0	2023～
				MPCE004A0	～2022
知的財産事業化演習 (選履義3[～2025])	榎本・小林(誠) 村川・大塚 北川・杉浦	182教室 それ以外は別途指示	・原則、水曜日の2限に開講する。なお、前期及び後期の授業期間中は、他の授業科目と重複しない範囲で、開講日程を追加、変更することがある。また、夏期休暇中も開講することがある。具体的な日程は別途指示する。	MPCD036A0	2023～
				MPCD030A0	～2022
Intellectual Property Studies I (選履義2[～2025])	松井・内藤 吉崎・杉浦 吉田・大塚	大学院講義室2 それ以外は別途指示	・原則、前期金曜日の2限に開講とするが、他の授業科目と重複しない範囲で開講日程を変更することがある。具体的な日程は別途指示する。 ・授業はすべて英語で実施する。	MPCC040M0	2023～
				MPCC026M0	～2022
Intellectual Property Studies II (選履義2[～2025])	松井・内藤 吉崎・三浦 林・角田	大学院講義室2 それ以外は別途指示	・原則、前期金曜日の3限に開講とするが、他の授業科目と重複しない範囲で開講日程を変更することがある。具体的な日程は別途指示する。 ・授業はすべて英語で実施する。	MPCC041M0	2023～
				MPCC027M0	～2022
Intellectual Property Studies III (選履義2[～2025])	松井・内藤 吉田・杉浦 井村・村川	大学院講義室2 それ以外は別途指示	・原則、後期金曜日の2限に開講とするが、他の授業科目と重複しない範囲で開講日程を変更することがある。具体的な日程は別途指示する。 ・授業はすべて英語で実施する。	MPCC042A0	2023～2025
				MPCC028A0	～2022
Intellectual Property Studies (Summer Intensive) (選履義2[～2025])	松井・内藤 村川・角田 北川・吉崎	181教室	・実施日：2026年8月24日(月)～8月28日(金) 1限から4限 ・授業はすべて英語で実施する。 ・前期の履修申請期間にWeb登録すること。	MPCC039A0	2023～
				MPCC029A0	～2022
Intellectual Property Research I	松井・内藤 角田・吉崎	別途指示する	・英語による研究指導を行なう科目である。 ・研究テーマに応じて、左記の指導教員のゼミに所属する。 ・実施曜日時は、担当教員と協議のうえ、決定する。	MPCF006A0	
Intellectual Property Research II	松井・内藤 角田・吉崎	別途指示する	・英語による研究指導を行なう科目である。 ・研究テーマに応じて、左記の指導教員のゼミに所属する。 ・実施曜日時は、担当教員と協議のうえ、決定する。	MPCF007A0	

研究基礎

ゼミ教員名	授業コード		ゼミ教員名	授業コード		注意事項
	～2025	2026～		～2025	2026～	
大塚	MPAF002A0	MPAF005A0	長谷川	MPAF002T0	MPAF005T0	・1年次履修の必修科目である。 ・研究テーマに応じて、左記の指導教員のゼミに所属する。 ・履修登録は大学で行う。後期の履修申請期間に履修登録画面にて確認すること。 ・配属先に誤りがある場合、至急、知的財産研究科事務室に申し出ること。 ・本科目はMS(同時双方向形式メディア授業)に対応している。
小林(誠)	MPAF002B0	MPAF005B0	松井	MPAF002N0	MPAF005N0	
杉浦	MPAF002F0	MPAF005F0	内藤	MPAF002P0	MPAF005P0	
北川	MPAF002H0	MPAF005H0	吉田	MPAF002Q0	MPAF005Q0	
甲野	MPAF002K0	MPAF005K0	角田	MPAF002R0	MPAF005R0	
三浦	MPAF002L0	MPAF005L0	望月	MPAF002S0	MPAF005S0	
山中	MPAF002C0	MPAF005C0	榎本	MPAF002D0	MPAF005D0	

特別研究

ゼミ教員名	授業コード	ゼミ教員名	授業コード	注意事項
小林(誠)	MPAF003B0	長谷川	MPAF003T0	・2年次通年履修の必修科目である。 ・研究テーマに応じて、左記の指導教員のゼミに所属する。 ・履修登録は大学で行う。前期の履修申請期間に履修登録画面にて確認すること。 ・配属先に誤りがある場合、至急、知的財産研究科事務室に申し出ること。 ・本科目はMS(同時双方向形式メディア授業)に対応している。
杉浦	MPAF003C0	大塚	MPAF003N0	
内藤	MPAF003F0	村川	MPAF003P0	
三浦	MPAF003H0	山中	MPAF003E0	
榎本	MPAF003K0	角田	MPAF003R0	
甲野	MPAF003A0	松井	MPAF003S0	
北川	MPAF003D0			

補足事項

1. 授業時間は以下の通りである。知的財産学研究科のみ、他の学部や研究科と授業時間が異なる。

また、開講場所により、5限の時間が異なるため、注意すること。

時限	大宮キャンパス	梅田キャンパス
第1時限	9:20～10:50	-
第2時限	11:10～12:40	-
第3時限	13:40～15:10	-
第4時限	15:30～17:00	-
第5時限	17:20～18:50	16:50～18:20
第6時限	-	18:30～20:00
第7時限	-	20:10～21:40

2. 各教室について

キャンパス	教室名	場所
大宮	181教室 182教室	1号館8階
	大学院講義室1 大学院講義室2	1号館9階
	梅田	1001教室 ～1007教室

3. 時間割表の★印は、弁理士試験短答式試験一部免除の対象科目であることを示している。  
この免除資格認定を希望する者は、★印の授業科目の単位をすべて(昼夜開講の授業科目はいずれかを)修得し、本研究科を修了する必要がある。

4. 「インターンシップ」を除く全科目がオンライン授業(同時双方向形式メディア授業)【MS】に対応しており、【MR】が付されている科目は、オンデマンド授業(録画形式メディア授業)にも対応していることを示している。  
なお、試験実施科目についてはメディア授業の履修生であっても試験実施日に試験実施会場での受験が必要なためシラバスもしくは教員の指示を確認すること。

5. 【2026年度入学者】時間割表の「分類」欄は、「必」が必修科目・「留」が留学生対象科目を示している。  
【2025年度入学者】時間割表の「分類」欄は、「必」が必修科目・「履義」が履修義務科目・「留」が留学生対象科目を示している。  
また、「選1」は選択履修義務科目(技術系)、「選2」は選択履修義務科目(語学系・国際研究)、「選3」は選択履修義務科目(知的資産経営)、「選4」は選択履修義務科目(知的財産法基礎科目)を示している。  
「選1」「選2」はそれぞれ5科目中少なくとも1科目、「選3」は3科目中少なくとも2科目、「選4」は3科目中少なくとも1科目を履修する。  
【2023・2024年度入学者】時間割表の「分類」欄は、「必」が必修科目・「履義」が履修義務科目・「留」が留学生対象科目を示している。  
また、「選1」は選択履修義務科目(技術系)、「選2」は選択履修義務科目(語学系・国際研究)、「選3」は選択履修義務科目(知的資産経営)を示している。  
「選1」「選2」はそれぞれ5科目中少なくとも1科目、「選3」は3科目中少なくとも2科目を履修する。  
【2022年度以前入学者】時間割表の「分類」欄は、「必」が必修科目・「登必」が登録必修科目・「留」が留学生対象科目を示している。  
また、「必1」は選択登録必修科目(技術系)、「必2」は選択登録必修科目(知的資産経営)を示している。

6. 時間割表の「備考」欄は、受講上の注意を記載している。例えば、「2023～」とあれば、2023年度以降入学生のみが受講できる科目であることを示している。

7. 配当年次については、原則、記載された年次にて履修すること。但し、履修計画の都合上、自己の年次より上位年次に配当される科目を受講することは可能であるので、熟考のうえ履修計画を立てること。